

放送番組審議会議事録

燕三条エフエム放送株式会社

1、開催年月日 平成 27 年 1 月 28 日(水)

2、開催場所 燕三条エフエム放送株式会社

3、委員の出席

・委員総数 8 名

・出席委員数 7 名

・出席委員の氏名 . . . 時田 康弘委員長、瀬戸 明委員、遠藤 愛子委員、
田邊とも子委員、市島 清貴委員、吉田 文彦委員
久住とも子委員、

・欠席委員の氏名 . . . 五十嵐嘉一委員、

・放送事業者側出席者 . . . 阿部 傳取締役、本間取締役、阿部局長、馬場本部長、

4、委員長挨拶 時田委員長

皆さんお忙しい中、お集まり頂きありがとうございます。28 日になりましたが、今年も宜しくお願い致します。この冬は 12 月の声を聞いた途端に、大雪になりタイヤが乱れましたが、その一週間後にもかなり降りましたが、年末年始は混乱がなく、その後暖かい日が続きましたが、これからまた寒波が来るようなので、注意していきたいと思います。

今日も、慎重審議宜しくお願い致します。

5、事業者側経過報告 阿部取締役

4 月にここ燕市交通公園に移転して、10ヶ月慌ただしく過ごしましたが、今回の4月は番組の再編成を行いたいと、思っています。今日ご審議頂く番組は、第3土曜日の正午からの生放送で行い始めた新番組なので、皆様からの貴重なご意見を反映させて、次回以

降放送していきたいので、宜しくお願い致します。

6、議題内容

- (1) 新番組「きよ里・マーシー野村の人生おまけ付き」について
- (2) 次回の番組審議委員会の日程について

7、議事内容

時田委員長：それでは、新番組「きよ里・マーシー野村の人生おまけ付き」の審議を始めたいと思います事業者の説明をお願いします。

馬場本部長：今月17日の正午から午後2時まで放送した、新番組でパーソナリティーはきよ里さんと、マーシー野村さんという、三条出身在住のミュージシャンできよ里さんは、沖縄の三線という楽器の弾き語りをし、マーシー野村さんはフォークギターの弾き語りを主に行っております。当日は多くの方がスタジオ前に集まり、メールのお便りも多く来て、聴衆者の反応は良かったです。当日の放送の一部をこれから流しますので、その後ご審議宜しくお願い致します。

～試聴～

時田委員長：それでは、「きよ里・マーシー野村の人生おまけ付き」試聴していただきましたので、皆様からご審議お願い致します。

瀬戸 委員：初回ということもありますが、自己紹介や、番組のジングルの回数が多かったような、気がします。三線の弾き語りは良かったので、一曲だけでなく、もっと多くした方が良いと思います。

田邊 委員：私は、きよ里さんをよく知っていて、以前「ワイワイ女性広場」という番組にも出演してもらったこともあり、4、5年前に比べ歌が上手くなった感じがします。きよ里さんの声は聴きやすく、バイタリティもあり、ボランティア協議会の会長をしていたりして、色々な引き出しを持っている方なので、それを活用すれば、いい番組が出来ると思います。

遠藤 委員：初回の放送ということもあり、緊張感が伝わりました。収録の番組でも緊張するのに生放送ですから、かなりのものだと思います。番組はテーマを決めると、幹が出来るので、テーマを決めるようにしたらどうでしょうか。

田邊 委員：生放送ですから、緊張感は違うでしょうね。

久住 委員：私も同じように感じました。2時間の番組ですから、構成をはっきりさせ、人生のおまけになるような楽しい時間を過ごせるような番組にして欲しいです。

あと、マーシー野村さんの話が、滑舌があまり良くなく、早口なので聞き取りにくいので、注意して欲しいです。

市島 委員：SNS を使って番組の告知をしていることは、良い事だと思います。番組を考えると男性のマーシー野村さんが抑え気味にして、主役をきよ里さんにはつきりさせた放送を行って欲しいです。良かったと思うのは、身近な人の名前を言う事です。新潟や上越の話より、身近にテーマを絞って、キーワードを、三条市、燕市、沖縄、三線などを使って、おまけの時間を有効な時間にして欲しいです。又、生放送の特性を活かして、メールのやり取りを行って欲しいです。

時田委員長：さとちんさんに次ぐ、地元のタレントとしてきよ里さんから活躍して欲しいです。

吉田 委員：誰をターゲットにするかはつきりさせ、区切りをつけて放送しないとマニアックな番組になるので、もっとマーシー野村さんから、区切りをつけて、しまった番組にしてもらいたいです。1ヶ月に一度というスパンだとなかなかフィードバックが難しいと思いますが、馬場本部長が話して良い番組にして下さい。

馬場本部長：今日は、貴重なご意見ありがとうございました。本日のご意見を反映させて来月以降良い番組にしていきますので宜しくお願い致します。

時田委員長：それでは、(2) 次回の審議委員会の日程について決めたいと思います。

馬場本部長：平成 27 年 3 月 25 日(水)午後 1 時 30 分からは如何でしょうか。

時田委員長：それでは平成 27 年 3 月 25 日午後 1 時 30 分開始で行います。

今回も皆さん慎重審議ありがとうございました。

8、審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその措置年月日

特になし

9、審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表内容方法及び年月日

書類のエントレンスホールへの備置き

web サイト上に記載

10、その他、参考となる事項

特になし